

開催	第13回大会　知行合一
開催年月日	2015年10月8日（木曜日）9日（金曜日）10日（土曜日） （JDDW 2015　第23回日本消化器関連学会週間）
開催地	東京　グランドプリンスホテル新高輪ほか
会長名	 楠　　正人 （三重大学大学院消化管・小児外科学）
会長講演	知行合一的外科学－Knowledge as action in surgery－
講演	（招待講演） ・ Cancer and the systemic inflammatory response: Past, present and future （D. C. McMillan） ・ Epigenetic biomarkers in colorectal cancer （A. Goel） ・ Anglo-Japanese collaborations in hepatocellular carcinoma (HCC) research: Results and prospects （P. Johnson）
シンポジウム	（International Session） IS-S1.　Hepatocellular carcinoma: Molecular approaches for diagnosis, prognosis, and therapy（肝細胞癌の分子診断と悪性度評価） （シンポジウム） S3.　肝再生　基礎から臨床 S4.　炎症性腸疾患における内科・外科間の治療連携 S6.　外科解剖と手術　1.　食道・胃・大腸 S7.　外科解剖と手術　2.　肝・胆・膵
パネルディスカッション	（統合プログラム） 統合1（PD）．　壊死性膵炎後の walled-off necrosis に対するベストアプローチ法は？ 統合4（PD）．　進行肝細胞癌集学的治療の標準化に向けて 統合5（PD）．　肝内胆管癌と肝門部胆管癌の取扱いと治療方針をめぐって 統合6（PD）．　Stage IV大腸癌への内科的，外科的アプローチ （international Session） IS-PD1.　Diagnosis and treatment of Barrett epithelium and cancer
ワークショップ	（統合プログラム） 統合2（W）．　腹腔鏡・内視鏡合同手術の進歩 統合3（W）．　治療成績を向上させる栄養管理 （International Session） IS-W3.　Up-to-date therapies in IBD（炎症性腸疾患治療 Up to date） （ワークショップ） W2.　門脈圧亢進症　診断・治療の今後の展開 W3.　gNETの診断と治療 W4.　消化器疾患における腸内細菌の病的意義を考える W5.　Translational science 消化器疾患における診断・治療バイオマーカー－ベンチからベッドへ－ W8.　IPMN vs IPNB W18.　Translational science 消化器疾患診断・治療における医療機器・材料の進歩　－ベンチからベッドへ－
その他	一般演題　740演題 抄録検索 